

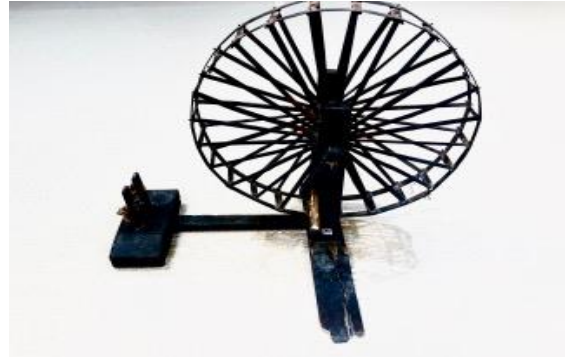
三原市久井歴史民俗資料館 vol.17

# モ〜モ〜通信



## 糸をつむぐ道具

いとぐるま  
「糸車」を知っていますか？



綿花<sup>めんか</sup>からとってほぐした綿<sup>わた</sup>から、細いせんいを引き出し、糸をつくるときに使用した道具です。糸車の車は竹製で、台は木でできています。小学1年生の国語の教科書にも「たぬきの糸車」という物語がのっているのです。皆さんにもなじみ深い道具かもしれません。

100年以上前から1950年代ころまで、木綿<sup>もめん</sup>の原料の綿花は家庭でも栽培<sup>さいばい</sup>されました。多くの農家は綿花から糸をつくり布<sup>お</sup>を織りあげ、日常の衣類をして使用していました。



小学1年国語教科書(下)



綿花

### 糸車の使い方を ご紹介します

- ① 綿花の種をとってほぐした綿のかたまりから、せんいを引きだし、つむに結びます。
- ② 片手に綿のかたまりを持ち、もう一方の手で糸車の取っ手を回します。
- ③ 取っ手を回すと車が回り、つむに糸が引き取られます。



取っ手

糸つむぎや機織<sup>はたおり</sup>  
は、農作業のない  
冬におこなったの  
よ♪

車

つむ



# 綿から糸ができるまで

## ① 綿から種をとる

つま取った綿花を、さねくり機にかけて、種を取りのぞきます。



## ② せんいをほぐす

できた綿を綿弓で打って、せんいをほぐします。



## ③ 糸をつむぐ

ほぐした綿を糸車で回しながら、少しずつ引き出して糸を作ります。



たぬきも  
がんばった!



## はた織り

できた糸をはた織り機で布に織ります。



手間と時間が  
かかったわ。



糸からつくった着物は、とっても貴重! みんな大切に着たかモ~



★「モーモー通信」はHPでも★

調べよう! みはらコレナダ? (子ども向け) <https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/50/104083.html>



つづきは資料館で...

〒722-1303

三原市久井町下津 1397

三原市久井歴史民俗資料館

TEL・FAX 0847-32-7139

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日休館), 年末年始

アクセス 中国バス久井中停留所下車

いっあんない

